

製品名: APC ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02900**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.18mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 312 kDa; Observed MW: 160 kDa

抗原情報

遺伝子名	APC
別名	APC; DP2.5; Adenomatous polyposis coli protein; Protein APC; Deleted in polyposis 2.5
遺伝子 ID	324
SwissProt ID	P25054
免疫原	ヒト APC の合成ペプチド

背景

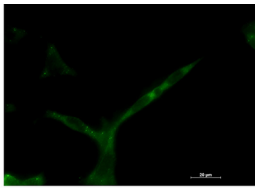
腫瘍抑制因子。CTNNB1 の急速な分解を促進し、Wnt シグナル伝達において負の調節因子として関与する。APC 活性はそのリン酸化

状態と相関する。SPATA13 および ARHGEF4 の GEF 活性を活性化する。肝細胞増殖因子 (HGF) 誘導性の細胞遊走に関与する。大腸癌細胞において、JNK シグナル伝達経路を介した MMP9 の発現誘導に必須である。細胞表層における ERBB2 依存性の微小管安定化のメディエーターとして作用する。

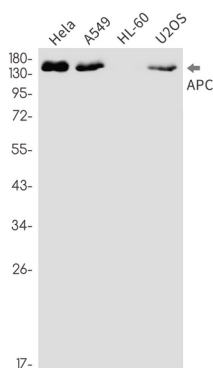
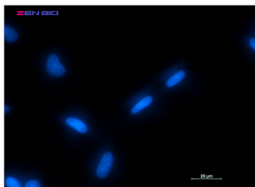
研究分野

細胞生物学

画像データ



APC 抗体と DAPI (青) を使用した LNCap 内の APC (緑) の免疫細胞化学分析。



APC 抗体を使用した HeLa、A549、HL-60、U2OS 溶解物中の APC のウェスタン ブロット分析。